

会員みなさま

JSPEHSS 会長の来田享子です。

新しい年度がはじまりました。昨年の桜は卒業式頃に咲きましたが、今年は新入生を迎える時期に開花便りが北上していきました。

会員みなさま、様々な行事などもあり、非常にお忙しい時期を過ごしていらっしゃるかと思います。日頃からの学会への参画・ご尽力に深く感謝申し上げます。

3月9日に第6回の理事会が開催されました。

少し遅くなりましたが、新しい年度を迎えたご挨拶をかねて、理事会通信をお届けします。議事次第は以下の URL からご覧いただくことができます。

<https://taiiku-gakkai.or.jp/board-news-2>

今回の通信では、審議事項の中から 2024 年度第 74 回大会（福岡大学）での取り組みについて紹介します。

(1) 第1日目専門領域企画の実施

第74回大会では、第1日目に専門領域からご要望が多かった「専門領域企画」が導入されました。いくつかの専門領域がシンポジウム以外の形式で領域を超えて議論することができる企画を準備して下さっています。ぜひご参加ください。

(2) 学会大会における多様な参加者への支援制度について

現在、本学会ではスポーツにおけるダイバーシティ&インクルージョン促進に関する研究・議論を促進するだけでなく、より多様な会員による学会への参加・参画を可能にする施策を推進しています。

この施策のひとつとして、今大会では以下のいくつかの支援制度を設けていますので、ぜひ、ご活用ください。（★は今大会初めて導入される制度です）

○若手研究者の参加費免除制度

大学院生等の第74回大会における学会発表の参加費を免除する制度です

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jspehss74/content/youngresearcher>

○アクセシビリティに関する取り組み

大会での発表・参加において障がい等によるアクセシビリティ・サービスを希望される方の制度です。

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jspehss74/content/accessibility>

○託児所の設置

学会大会参加者が保護者である場合に、生後 3 ヶ月～小学生に保育室を利用していただける制度です。

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jspehss74/content/nursery>

★ライフイベント支援制度

大会開催時に臨時でベビーシッター、託児所、延長保育、介護ヘルパー、家事代行サービスなどを利用することで大会に参加しやすくなる経済的な支援制度です。

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jspehss74/content/lifeevent>

過去の理事会で設置された制度に加え、今回の理事会では「ライフイベント支援制度」の試験的实施を決定しました。学会大会の参加者・協賛企業・組織委員会による経費削減努力などのご協力・ご尽力によって得られた浄財を本学会の理念に合致する形で会員に還元する方策について検討した結果です。

上記の制度を活用された会員は、ぜひ、制度の有効性や改善点について、ご意見をお寄せください。

現在の理事会では、多様な人々が活動できる学会のあり方を通して、体育・スポーツ・健康学会全体の創造性を高めることをめざす議論が多く行われています。この観点からご提案があれば、ぜひ、事務局までお寄せください。

以上